

## 第 27 回 日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

### プログラム

< 1 日目： 令和 6 年 7 月 27 日（土曜日） >

13 : 00 ~ 14 : 00 幹事会 60 分

---

14 : 00 ~ 14 : 05 開会のご挨拶

---

14 : 05 ~ 15 : 25 シンポジウム 1 80 分

#### 知識の共有で脳を「護（まも）る」：神経集中治療へのあくなき挑戦

座長 前川 剛志（和同会片倉病院 顧問）

座長 相引 眞幸（医療法人社団東光会 八王子山王病院 救急科）

演題 1 医療従事者専用情報アプリ活用による共通知識の共有の試み

一二三 亨（聖路加国際病院 救急科）

演題 2 命を守るための心肺蘇生と脳保護

篠崎 広一郎（近畿大学医学部 救急医学 / 近畿大学病院 救命救急センター / ファインスタイン医学研究所）

演題 3 小児・新生児の特殊性に基づいた低体温療法への取り組み

今西 利之（埼玉県立小児医療センター 総合周産期母子医療センター 新生児科）

演題 4 当センターにおける体温管理療法の変遷

～臨床工学技士としての関わり～

鳩本 広樹（福岡大学病院 臨床工学センター）

演題 5 体温管理療法の看護－現状と課題

関谷 裕美（日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター看護部）

---

15 : 30 ~ 16 : 30 一般演題 1 60 分

座長 櫻井 淳（日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野）

座長 小畑 仁司（大阪府三島救命救急センター 多根総合病院脳神経外科）

演題 1 小児急性脳症に対する体温管理療法－現状と課題－

細川 透（日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野）

演題 2 脳浮腫を伴うⅢ度熱中症に対して、水冷式体表冷却による体温管理療法を行い、神経学的予後良好であった 1 例

小野原 貴之（国立病院機構 嬉野医療センター）

- 演題 3 脳温測定機能付き頭蓋内圧センサーを用いた新生児重症頭部外傷の集中治療  
荒木 尚 (埼玉県立小児医療センター小児救命救急センター)
- 演題 4 来院時低体温症例における甲状腺ホルモンと復温速度の検討  
野島 剛 (岡山大学高度救命救急センター)
- 演題 5 体温管理療法下の患者における熱流補償式前額部体温測定の意義に関する検討  
日野 真彰 (TMG あさか医療センター 神経集中治療部)
- 演題 6 amplitude-integrated EEG/SEF モードを用いた小児急性脳症の体温管理療法中の脳波変化  
小原 隆史 (岡山大学病院 救命救急科)
- 

16:35~17:45 シンポジウム 2 70分

**気候変動に伴う疾病への挑戦**

座長 笠岡 俊志 (熊本大学医学部 災害医療教育研究センター)  
座長 土肥 謙二 (昭和大学医学部 救急災害医学講座)

- 演題 1 熱中症診療ガイドライン 2024 熱中症重症度分類Ⅳ度と qⅣ度の提唱  
神田 潤 (帝京大学医学部救急医学講座 / 日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会)
- 演題 2 冬季に増加する入浴関連死 - 温度変化が生体に与える影響について -  
文屋 尚史 (札幌医科大学医学部救急医学講座)
- 演題 3 偶発性低体温症の復温治療への挑戦  
高氏 修平 (北海道大学病院 救急科)
- 演題 4 気候変動、気温上昇の健康への影響  
岡田 遥平 (Duke-NUS Medical School, National University of Singapore / 京都大学大学院医学研究科予防医療学分野)
- 

< 2日目: 令和6年7月28日(日曜日) >

9:00~10:10 シンポジウム 3 70分

**心停止後症候群患者の転帰改善への挑戦**

座長 武田 吉正 (東邦大学医学部 麻酔科学講座)  
座長 本多 満 (東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター)

- 演題 1 小児心肺停止後患者に対する重症度に応じた体温管理療法の効果の検討  
錦見 満暁 (広島大学 救急集中治療医学)
- 演題 2 The New Frontier in Resuscitation  
林田 敬 (ファインスタイン医学研究所、ノースウェルヘルスシステム)
- 演題 3 成人心停止蘇生後患者の体温管理療法を改めて考える  
井上 明彦 (兵庫県災害医療センター 救急部)

演題 4 院外心停止に対して体外循環式心肺蘇生法が行われた症例における原因疾患による転帰の比較：多施設後ろ向き観察研究

瀧口 徹（日本医科大学 救急医学教室 / 東京大学大学院医学系研究科 医療情報学分野）

---

10:15～10:55 招請講演 1 40分

共催：株式会社メディコン

**Advanced Resuscitation from Cardiac Arrest: Big Opportunities for Japanese Researchers to Help Save Lives!**

座長 野々木 宏（大阪青山大学 健康科学部客員教授）

演者 Lance Becker (Professor, Institute of Bioelectronic Medicine, Feinstein Institutes for Medical Research)

---

11:05～11:45 スポンサーセミナー 40分

共催：株式会社ジョリーグッド

座長 永山 正雄（国際医療福祉大学大学院医学研究科 脳神経内科学）

演者 Lance Becker (Professor, Institute of Bioelectronic Medicine, Feinstein Institutes for Medical Research)

横堀 将司（日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野）

谷河 篤（東北大学病院 高度救命救急センター）

---

12:00～13:00 ランチョンセミナー 60分

共催：マシモジャパン株式会社

**心停止後症候群における脳循環代謝モニタリングの重要性**

座長 黒田 泰弘（香川大学医学部附属病院 救命救急センター）

演者 横堀 将司（日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野）

---

13:10～13:50 招請講演 2 40分

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

### Scientific Rationale of Targeted Temperature Management

座長 鈴木 倫保 (明芳会横浜旭中央病院 / 山口大学)

演者 W. Dalton Dietrich (Scientific Director, The Miami Project to Cure Paralysis Senior Associate Dean for Discovery Science Co-Director, Institute for Neural Engineering Professor of Neurological Surgery, Neurology, Biomedical Engineering and Cell Biology University of Miami Miller School of Medicine)

---

13:55～14:35 招請講演 3 40分

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

### Secondary brain injury due to Hyperthermia

座長 加藤 庸子 (藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科)

演者 Helen M. Bramlett (Professor Department of Neurological Surgery Director, Undergraduate Neuroscience Program UMMMSM Ombudsperson University of Miami Miller School of Medicine)

---

14:45～15:35 一般演題 2 50分

座長 井上 明彦 (兵庫県災害医療センター 救急部)

座長 服部 友紀 (名古屋市立大学医学研究科先進急性期医療学分野)

演題 1 ラット心停止モデルにおけるコハク酸の役割とジメチルマロン酸 (DMM) の効果

萩原 純 (ノースウェルヘルスシステム、ファインスタイン医学研究所)

演題 2 TTM 中の温度管理が咬筋にあたえる影響の検討

本郷 貴識 (岡山大学病院 救命救急科)

演題 3 体温管理療法後に発症した非閉塞性腸管膜虚血症に対して持続動注療法が有効であった 1 例

栗原 茉莉子 (昭和大学 救急・災害医学講座)

演題 4 MRI を用いた脳低温療法における冷却期間の検討

鹿野 恒 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 市立札幌病院 救命救急センター)

演題 5 軽度脳低温療法は効果がある～冷却速度が機能良好な LFT 延長に及ぼす影響～

鹿野 恒 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 鹿児島市立病院 救命救急センター / 市立札幌病院 救命救急センター)

---

15:40～16:40 一般演題3 60分

座長 清水 正樹 (埼玉県立小児医療センター 未熟児新生児科)

座長 末廣 栄一 (国際医療福祉大学医学部成田キャンパス 脳神経外科)

演題1 セロトニン症候群による高体温に対し Arctic Sun<sup>®</sup>を使用した一例

高橋 紀帆 (名古屋市立大学病院)

演題2 深部体温 14℃の低温暴露性偶発性超低体温症に対して、ECPR を導入し神経学的後遺症なく復帰した1例

鹿野 恒 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 市立札幌病院 救命救急センター)

演題3 急性硬膜下血腫に対する脳低温療法. Meta-analysis による有効性の検証

小畑 仁司 (大阪府三島救命救急センター 多根総合病院脳神経外科)

演題4 重症くも膜下出血患者の14日間の体温と神経学的転帰の検討

諸橋 優祐 (TMG あさか医療センター 神経集中治療部)

演題5 最重症くも膜下出血 (WFNS Grade V) に対する脳低温療法. 自験 177 例の総括

小畑 仁司 (大阪府三島救命救急センター 多根総合病院脳神経外科)

---

16:45～17:55 シンポジウム4 70分

**体温管理療法の応用：さらなる転帰改善への挑戦**

座長 田原 良雄 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

座長 清水 直樹 (聖マリアンナ医科大学 小児科学教室)

演題1 新生児低酸素性虚血性脳症における低体温療法適応拡大の息吹

今西 利之 (埼玉県立小児医療センター 総合周産期母子医療センター 新生児科)

演題2 頭部外傷に対する体温管理の振り返りとその現状

末廣 栄一 (国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科)

演題3 転帰改善に必要な技術とその実施時期

武田 吉正 (東邦大学医学部 麻酔科学講座)

演題4 心停止中の肺冷却での脳温低下による脳保護

櫻井 淳 (日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野)

---

17:55～18:00 閉会のご挨拶